

# ピロリ抗体検査のご案内

中部地区医師会検診センターでは、

**平成29年7月18日より、ピロリ抗体検査**の受入を開始します。

**ピロリ抗体検査料金 ¥2,074(税別)**

ピロリ抗体検査とは血液検査でピロリ菌に感染しているかどうかを調べる検査です。ピロリ菌は胃の中にすみつく細菌で、小児期に感染し、長い期間をかけて徐々に萎縮性胃炎を引き起こしていきます。ピロリ菌感染者の一部のかたに胃潰瘍、十二指腸潰瘍、胃がんが発生することがあります。胃がんの原因のほとんどがピロリ菌感染であることもわかっています。

ピロリ抗体検査は、採血にてピロリ菌に感染している可能性の有無を調べる検査です。ピロリ抗体検査では、ピロリ菌自体を検出するのではなく、ピロリ菌に感染した人の体が作り出すピロリ菌に対する抗体を調べます。

現在ピロリ菌に感染している、あるいは過去にピロリ菌に感染していたかたはピロリ抗体が陽性となります。ただし、偽陰性(ピロリ菌に感染していても陰性になること)または偽陽性(ピロリ菌に感染していなくても陽性になること)となるケースもあります。

偽陰性の割合は陰性のかたの約1%、偽陽性の割合は陽性のかたの約6%となっています。

ピロリ抗体が陽性であれば、他の病院を紹介させていただきます。

紹介された病院ではさらに詳しいピロリ菌の検査、胃カメラ検査、もしピロリ菌感染があれば、ピロリ菌の除菌治療について医師と相談して頂くことになります。

**★ピロリ抗体検査の結果は後日郵送にて報告させていただきます。**

## ★注意事項

下記の項目にひとつでも該当するかたは、検査の値に影響が出て、正しい結果が得られない可能性があるため、検査を受けることができません。ご理解とご協力のほど宜しくお願い致します。

- ①これまでに、ピロリ菌の除菌治療を受けたかた
- ②現在、食道・胃・十二指腸の病気で治療中のかた
- ③現在もしくは2ヶ月以内に逆流性食道炎・胃・十二指腸潰瘍で胃酸を抑える薬(※オメプラール・オメプラゾン・タケプロン・パリエット)を飲んだかた
- ④胃の手術を受けたかた
- ⑤胃カメラ検査をうけるかた。

(胃カメラ検査をうけるかたは胃カメラでピロリ感染の可能性のある程度わかるため、この検査を受ける必要はありません。胃カメラにてピロリ菌感染の可能性があると診断され本人が希望すれば、病院を紹介させていただきます。)